

## 【岡山県】安原木隆太知事生出演…歯止めがかからない”第7波”お盆を前に”今後の対策”は？

2022年08月10日 OHK 岡山放送



<https://news.yahoo.co.jp/articles/12be48165d104d4ca10dbb7ffea8c2b7599320c3>

下線をクリックしてください。

歯止めがかからない新型コロナの第7波。岡山県では『BA.5対策強化宣言』が出される中、お盆期間に入ります。伊原木隆太知事にスタジオで今後の対策などを聞きました。

Q、新規感染者は10日も過去最多の3315人と爆発的な感染状況が続いています。第7波のインパクトをどのように受け止めていますか？

(岡山県・伊原木隆太知事)

「深刻に受け止めている。これまで数は出ていても病床使用率は抑えられていたが、この数週間で急増している。今、約6割まで来た。高齢者にとって非常に厳しい変異株で、抑えなければいけない段階に来ている」

Q、県でもデータの分析を進めていると思いますが、感染のピークは迎えているのか、或いはまだ先なのでしょうか？

(岡山県・伊原木隆太知事)

「3週間で新規感染者がほぼ10倍になって、そこから増えるスピードは遅くなっている。しかし下がってはいない。東京でようやく下がる日が出だしたが、お盆が来るので安心できる状況ではない。油断するとまたコントロールできなくなる」

こうした中、8月5日に県が出したのが『BA.5.対策強化宣言』です。宣言で新たに盛り込まれた、県民への協力要請では、高齢者など重症化リスクが高い人は混雑した場所への外出を控えること、救急外来や救急車の使用は緊急時に限ることが呼びかけられています。

Q、具体的にはどんな場所への外出を控えた方がいいのでしょうか？

(岡山県・伊原木隆太知事)

「外に出ないで、という事ではない。何が危険か皆さんご存じだと思う。高齢者や基礎疾患を持つ人を守ることができるか。普段会わない人と会う、マスクを外して盛り上がるのは非常に危険」

Q、高齢者を含めお盆期間、帰省や旅行を計画している人も多いと思います。これについては制限の要請は無いと考えて良いでしょうか？

(岡山県・伊原木隆太知事)

「やめてくださいとは言っていない。移動する前に検査を受けていただく、リスクの高い行動をしない。どんな行動を取るかが大事。特に高齢者と接する可能性のある方は気を付けていただきたい」

Q、新型コロナウイルスの感染症法上の扱いを『季節性インフルエンザ並みにすべきではないか』という議論も、国や全国知事会で活発化しています。伊原木知事の考えは？

(岡山県・伊原木隆太知事)

「事務手続きは大胆に簡素化すべき。ただインフルエンザと比べて、後遺症がはるかに高い確率で出る。治って3カ月経って会社に行けない人もいる。コロナはかからないのが非常に大事」

Q、最後に県民に向けてのメッセージをお願いします。

(岡山県・伊原木隆太知事)

「ぜひ、これからの1～2週間気を付けていただきたい。ワクチン接種は今こそ打ち時。自身の健康を守るため、周りの方を守るため、ワクチン接種と基本的な感染対策の徹底をぜひともよろしくをお願いします」